

龍谷農と。

# 農学部 食の循環トークセッション。

2015年4月、「食の循環」をテーマに龍谷大学農学部の開設が予定されています。  
食と農にまつわる様々な課題に取り組むトップランナーをゲストに迎え、  
「食の循環」をキーワードに、龍谷大学農学部就任予定教員とのトークセッションで  
諸課題の本質的な解決に向けて、食と農の未来を切り拓きます。



USTREAMで録画放送配信 6/27(金) 19:00～

<http://www.ustream.tv/user/ryukoku-talksession> \*第1回・2回目の内容もご覧いただけます。

## 第3回テーマ

# 「日々の生活から創りだす食の循環」

～ 「半農半X」ライフスタイルに農を取り入れる方法 ～

多様化するライフスタイルの中で、今注目されている「半農半X(エックス)」。  
半自給的の暮らしをしながら、自分がやりたいことをやる新しい生き方を語ります

日 時 2014年6月27日(金) 19:00-20:30

Guest profile



### 半農半X研究所 塩見 直紀 代表

1965年、京都府綾部市生まれ。株式会社フェリシモを経て、2000年、半農半X研究所を設立。約20年前から「半農半X(エックス=天職)」コンセプトを提唱。著書は中国語訳され、台湾、中国などにもひろがり、海外講演もおこなう。著書『半農半Xという生き方 実践編』『綾部発 半農半Xな人生の歩き方88』など。

### 龍谷大学農学部登壇者 (就任予定)



植物生命科学科  
古本 強 教授



資源生物科学科  
玉井 鉄宗 講師



食品栄養学科  
山崎 英恵 准教授



食料農業システム学科  
香川 文庸 教授

# Profile



半農半X研究所 代表 / 半農半Xパブリッシング 代表 /  
コンセプトフォーエックス 代表

しおみ なおき  
塩見 直紀 代表

1965年、京都府綾部市生まれ。株式会社フェリシモを経て、2000年、半農半X研究所を設立。約20年前から「半農半X(エックス=天職)」コンセプトを提唱。著書は中国語訳され、台湾、中国などにもひろがり、海外講演もおこなう。著書『半農半Xという生き方 実践編』『綾部発 半農半Xな人生の歩き方88』など。

## 強み、特徴、専門分野

- ・新概念提唱力
- ・コンセプト(キーワード)メイク力
- ・ミッションサポート力  
(エックスカアップのためのコンサルティング)、
- ・情報発信力  
(まちづくりや組織、個人のアウトプット、ブランディング)
- ・21世紀の生き方・暮らし方に関する法則提示力
- ・未来予測力(未来潮流、来るべき時代の予想、仮説提示)など

## 半農半X研究所 塩見代表の経歴

- 2007年より、「半農半Xデザインスクール」をスタート。
- 2008年より、「半農半Xカレッジ東京」をスタート。
- 2009年、半農半Xに特化した出版社「半農半Xパブリッシング」を京都・綾部に設立。
- 2010年より、同志社大学院総合政策科学研究科の「オーガニック生活・社会デザイン論」嘱託講師(秋学期)。同年、観光化学部がある神戸夙川学院大学のグリーンツーリズム研究所客員研究員。
- 2012年4月より、総務省「地域人材ネット」(データベース)に登録される。
- 2012年5月、半農半Xパブリッシングから『半農半Xという生き方 実践編』新装刊。
- 2012～2013年5月～9月、鳥取大学地域学部非常勤講師(「地域学入門」「地域学総説」)
- 2013年1～12月、「塩見直紀のコンセプトスクール」を京都市内で開催。

## 著書(共編著)

- ・『青年帰農～若者たちの新しい生きかた～』(増刊現代農業・農文協・2002/共著)
- ・『半農半Xという生き方』(ソニー・マガジズ・2003)
- ・『半農半Xという生き方 実践編』(ソニー・マガジズ・2006)
- ・『綾部発 半農半Xな人生の歩き方88～自分探しの時代を生きるためのメッセージ～』(遊タイム出版/2007)
- ・『半農半Xの種を播く』(コモンズ/2007/種まき大作戦との共編著)
- ・『京の田舎ぐらし～18の新しいライフスタイル』(京の田舎ぐらし・ふるさとセンター編・共著・2008・京都新聞出版センター)
- ・『自給再考～グローバル化の次は何か』(山崎農業研究所編・共著・08年12月刊・農文協)
- ・『本来農業宣言』(共著・コモンズ・2009年10月刊)
- ・『土から平和へ～みんなで起こそう農レポリューション』(種まき大作戦編・共著・コモンズ・2009)
- ・『農力検定テキスト』(共著・コモンズ・2012)
- ・半農半Xデザインブック(1)「翼と根っここと」(2008年11月、半農半Xパブリッシング ※小冊子)

ホームページ <http://plaza.rakuten.co.jp/simpleandmission/6000/>

## 龍谷大学農学部登壇者

(就任予定)



植物生命科学科  
古本 強 教授

兵庫県生まれ。京都大学大学院農学研究科博士課程後期修了。博士(農学)。専門は、植物生理学、生化学。植物の光合成や生長に関する代謝経路を分子生物学や分子遺伝学の技法を駆使して研究してきており、研究成果がNature誌に掲載されるなど、今後、研究成果を農業生産へ応用する研究への展開が期待される。また、スーパーサイエンスハイスクールの講師としての参画(平成22年度より継続)、サイエンスカフェなどを通じて、熱心な教育活動を展開している。



資源生物科学科  
玉井 鉄宗 講師

奈良県生まれ。神戸大学大学院自然科学研究科博士課程後期修了。博士(農学)。専門は農芸化学、植物栄養学、土壌学。植物のイオン吸収機構に関して生理学的なレベル・タンパク質のレベル・遺伝子のレベルと複数の観点から研究を行っている。平成19年から平成24年まで智辯学園中学・高等学校において理科主任としての重責を担っており、大学教育においても、その教育経験が期待される。また、浄土真宗本願寺派仏照山光遍寺住職として法務も行っている。



食品栄養学科  
山崎 英恵 准教授

大阪府生まれ。京都大学大学院農学研究科博士課程後期修了。博士(農学)。専門は栄養学、運動生理学など。食べ物が身体に及ぼす影響を明らかにすることを目的に、経だしや様々な飲料がもたらす生理学的効果や気分状態、自律神経活動への影響について研究を行っている。日本料理におけるだしのおいしさを大学生や海外に紹介するプロジェクトに取り組みとともに、京都の料理人らと日本料理ラボラトリー研究会の活動を展開。2011年度より同研究会の会長をつとめる。



食料農業システム学科  
香川 文庸 教授

大阪府生まれ。京都大学大学院農学研究科博士後期課程中退。博士(農学)。専門は農業経営論、経済統計学。会計学、経営学、統計学の分析ツールを用いて農業生産の担い手問題を研究している。研究著書『農作業料金の経済分析-稲作農作業受委託の展開と協定料金の水準-』は平成16年日本農業経済学会奨励賞を受賞した。平成21年からは城陽市農業振興協議会委員を務めるなど、自治体の専門委員としても活動し、さまざまな実態調査研究に基づく提言を行っている。



USTREAMで録画放送配信 6/27(金)19:00～

<http://www.ustream.tv/user/ryukoku-talksession> \*第1回・2回目の内容もご覧いただけます。